

日本生物工学会北日本支部札幌シンポジウム

もの作りのための生命システムデザイン

分子・細胞・個体・フィールド

主催：日本生物工学会北日本支部

共催：北海道大学グローバル COE プログラム「触媒が先導する物質科学イノベーション」

日本農芸化学会北海道支部

北海道パイオ産業振興協会（HOBIA）

日本食品科学工学会北海道支部

北海道農芸化学協会

日時：2008年12月3日（水）13:30～17:15

場所：北海道大学百年記念会館

プログラム：

13:30- 開会の辞

（北海道大学大学院工学研究科）田口 精一

13:35- 人工塩基対システムの創製

（理化学研究所、北海道大学大学院工学研究科）平尾 一郎

14:15- ロドコッカス属放線菌を宿主としたもの作り - 多目的用途に

利用可能なプラットフォームの開発

（産総研ゲノムファクトリー）田村 具博

14:55- バイオプラスチック生産のための微生物工場と植物工場

（北海道大学大学院工学研究科）松本謙一郎

15:50- 組換え植物による有用物質生産システムの開発

（産総研ゲノムファクトリー）松村 健

16:30- 食料生産と競合しない植物からのもの作り～草類バイオマスの利用～

（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）山田 敏彦

17:10- 閉会の辞

支部長（東北大学大学院農学研究科）勝亦 瞭一

参加費：会員 500 円，会員外 1,000 円，学生 無料

懇親会費：4,000 円（シンポジウム終了後 17:30 より開催いたします）

参加申込：11月26日（水）までに

(1)氏名，(2)所属，(3)役職，(4)会員・非会員・学生の別，

(5)懇親会参加希望の有無，をお知らせください。

申込先：北海道大学大学院工学研究科生物機能高分子専攻 藤原 政司

E-mail: fujiwara@eng.hokudai.ac.jp



**Catalysis &
Materials Science**
Hokkaido University COE Program, 2004-2011